



笠間が好きなひと。応援したいひと。この指とまれ!

## ファン倶楽部通信

2012年夏号  
VOL.031

<http://www.city.kasama.lg.jp/fanclub/index.html>

# 笠間の夏が 楽しみだ



表紙写真提供(敬称略)小林功、楢山義秋、敷村常夫/フォトコンテスト応募作品より

### 笠間昔話「笠間日動美術館」

### 夏のイベント情報

### いばらき三遊記 笠間陶芸展

### 食の逸品 かさまアート情報

笠間ファン倶楽部 観光客が選ぶおすすめショップ  
FAN FAN KASAMA 我らは笠間応援団! ほか

コース No.12-0108

### 笠間で開運UP!【パワースポット巡り】

詳しくは

[笠間観光協会HP](#) [検索](#)



えんむすびのお社である出雲大社常陸で、キラメキのガラス吹き体験!想像を超えたスケールの巨大石切山新の見学や、陶芸の里を満喫するギャラリーロードでの散策は、恋人聖地ならではのロマンチックコースです!  
旅行代金 7,900円~10,500円(タクシー付き)

旅行プラン **笠間丹次郎**



1 昭和47年オープン当初の門と本館 2 現在の笠間日動美術館  
3 昭和47年11月の開館式典 4 春風萬里荘・長谷川仁と林子の肖像除幕式

### 笠間昔話

## 笠間日動美術館をつくった長谷川仁

今回は、笠間に笠間日動美術館が出来たいきさつを紹介していきます。それは昭和39年のこと。日動画廊の初代社長 長谷川仁は、洋画家・浅井閑右衛門や作家・田村泰次郎をともない、郷里である笠間を訪れました。そこで当時の市長、長谷川好三との間で、笠間にアトリエを作りたいとの話になり、芸術村建設の発端になりました。その後、市の協力と私財を投じて、「笠間芸術の村」が発足されました。後にそこには、多くの芸術家が入村する事となります。また、仁は、村の中央にかつて北大路魯山人が住居としてきた茅葺きの古民家を神奈川県から移築して「春風萬里荘」と命名します。

もともと長谷川家は、江戸時代、笠間藩代々の藩医でした。さらに仁にとって笠間は、幼少時代をすごしたふるさとでした。豊かな自然に囲まれた郷里

には、特別の思い入れがあったのではないのでしょうか。そうして、日動画廊創業45周年と、長谷川仁、林子夫人の金婚式を記念して、昭和47年に私財を投じて、実家の敷地内に建設したのが「日動美術館」です。仁は、芸術村発足と美術館建設を通して、郷里笠間の芸術的環境づくりを進めていったのです。「芸術のまち」と呼ばれるようになって久しい笠間ですが、長谷川仁そして林子夫人の大きな貢献の賜物といえるでしょう。

開館以来、日動美術館には、多くの入館者が訪れましたが、特に昭和53年のピカソ展では、わずか10日間で2万7千名が入館するという記録をつくりました。その後、新館も続々とオープンし、現在は欠かすことの出来ない、笠間の重要な観光拠点のひとつとして、人々を魅了し続けています。

## 笠間稲荷神社 問/tel 0296-73-0001

http://www.kasama.or.jp/

- ◆車の茅の輪くぐり 6/24(日) 10:00~  
場/佐白山麓笠間稲荷神社外苑駐車場 料/1,000円~
- ◆夏越の大祓式-茅の輪くぐり- 6/30(土) 16:30~
- ◆事比羅祭 8/1(水) 13:00~
- ◆末社祭 8/1(水) 15:00~
- ◆献燈祭 8/5(日) 17:00~
- ◆小笠原流弓馬術三三九手抜き 9/22(土・祝) 12:30~
- ◆中秋祭 9/30(日) 16:30~

## 出雲大社 常陸 問/tel 0296-74-3000

http://www.izumotaisha.or.jp/

- ◆ガラスフェア(出雲館) 8/11(土)~8/15(水)
- ◆夏季みたままつり 8/15(水) 18:00~
- ◆秋季みたままつり 9/22(土・祝) 11:00~

## 稲田禅房 西念寺(稲田御坊) 問/tel 0296-74-2042

http://www.inadagodo.org/

- ◆サマーセミナー(第17回観鷲講座)  
「浄土教の中の観鷲聖人—酒信・法然・観賢—」  
7/21(土) 13:00~16:30 講師/今井雅晴氏(筑波大学名誉教授)
- 「神と仏の中の観鷲聖人—古代・中世の仏教のあり方から—」  
7/22(日) 9:00~12:30 講師/山田雄司氏(三重大学教授)  
料/2日間(6時間)5000円、1日のみ(3時間)3000円/要予約  
※昼食(700円)・宿泊(2食付き7000円)も可能/要予約
- ◆混声合唱団「衆会(しゅえ)」によるミュージカル  
『しんちゃんどゆきちゃん』上演  
7/22(日) 14:30~16:00 (無料)
- ◆恵信尼公報恩講  
9/8(土)~9/9(日) ※9/9は8:30より五日庵への「わらじ参り」あり

## イベント各種 ※掲載は開催日時順

- ◆平神社 祇園祭(花火大会)  
7/28(土)・7/29(日) 花火大会は7/28(土) 20:00~(雨天順延)  
昔ながらの嘗家制度を受継ぐ祭。上町、中町、下町、権爪の四町で神輿を担ぎ、各町内を練り歩きます。当主は神輿が嘗家に来るまでの間、四方竹の中にこもり、神輿渡御中は、話すことを禁じられます。また、1年間、キュウリと川魚を口にはいけなそうです。  
場/平町、権爪地区
- ◆八坂神社の祇園祭  
7/28(土)・7/29(日)  
八坂神社の神輿や子ども神輿が市内を練り歩きます。  
場/笠間稲荷神社門前通りほか  
問/社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222
- ◆第12回 全国子ども陶芸展 in かざま  
8/2(木)~8/31(金) 9:30~17:00 ※8/6、13、20、27は休館  
場/茨城県陶芸美術館 県民ギャラリー  
問/茨城新聞社 企画事業部 tel 029-221-3155
- ◆十六夜まつり

8/13(月)・8/14(火) 18:00~21:00

笠間芸術の森公園にほど近い、陶の小径(とうのこみち)では、地元の陶芸家や窯元などが制作した約1,000本の陶の筒灯りが歩道に並べられ、幻想的な夏の夜を演出します。

場/陶の小径 問/やまさき陶苑 tel 0296-72-6865

- ◆笠間のまつり  
8/16(木) 灯籠流し 18:00~21:00  
8/18(土) ねぶた&神輿パレード 18:00~21:30  
笠間の夏を彩る恒例のお祭りです。8/16には「灯籠流し」、8/18には「光のオブジェ(ねぶた&神輿)パレード」が行われます。市民手作りのねぶたや、「ラッセラー、ラッセラー」の掛け声で知られる跳ね人による盛り上がりは圧巻です。

場/笠間稲荷神社周辺

問/笠間市商工観光課 tel 0296-77-1101

社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222

- ◆岩間の夏まつり  
8/26(日) 17:00~20:00  
観獅子・神輿・こども手作り神輿が、岩間駅周辺を練り歩きながら競演。  
場/JR常磐線岩間駅周辺  
問/社団法人 笠間観光協会 tel 0296-72-9222

- ◆GARAGE PICNIC BAZAAR vol.6  
9/22(土・祝)・9/23(日) 10:00~17:00  
場/笠間市上加賀田1035 問/tel 090-3478-4723

- ◆第4回 月見の会  
9/29(土) 18:00~20:00  
500個以上のキャンドルと2基のかがり火で、中秋の名月に照らし出される笠間の街を演出します。眺めの良い夜のつつじ公園山頂で、電気を極力使わない時間をゆっくりと楽しんでください。  
場/笠間つつじ公園 問/tel 080-1987-1146(福田)

- ◆第6回 かざま新菜まつり  
9/29(土) 9:00~16:00、9/30(日) 9:00~15:30  
場/市民センターいわま(笠間市役所岩間支所)  
問/笠間市農政課 tel 0296-77-1101

## おすすめ施設・定期開催イベント

- ◆北山公園・キャンプ場  
無料のキャンプ場とバーベキュー場があります。  
料/無料(キャンプ場の使用、鉄板レンタル、ほか)  
問/北山公園管理事務所 tel 0296-78-3911
- ◆スカイロジックバーベキュー広場  
焼々と降り注ぐ太陽の下、標高300メートル付近から遠く太平洋、霞ヶ浦が望めます。昼のバーベキューは夏が似合う!  
営/10:00~14:00 料/1セット2,550円  
問/スカイロジック管理事務所 tel 0299-45-6622
- ◆笠間いきいき市場  
毎月第3日曜日 9:00~15:00  
場/旧畜産試験場跡地  
問/いきいき市場事務局 tel 0296-78-3911
- ◆葉の家 骨董市  
毎月第1・3日曜日 6:00~15:00 場/葉の家  
問/tel 0299-45-5124(\*悪天候:誠屋 tel 090-1660-3460)

# 水戸・笠間・大洗が連携した旅行プラン

## いばらき **三遊記**

季節の「花」を楽しむ周遊プランや  
陶芸や染物、とんぼ玉、ジェルキャンドルなど  
色々な物作りを体験したり…  
水戸・笠間・大洗  
魅力たっぷりの茨城を  
ぜひ満喫してください！

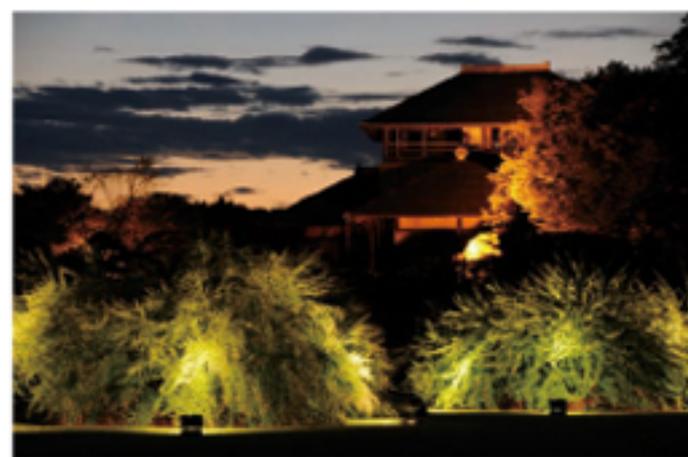
期間／2012年5月1日～2013年3月31日



笠間では萬歳が楽しめます。



販売元・問い合わせ  
（社）笠間観光協会 / TEL 0296-72-9222



萩のライトアップ。

9月中旬に実施される旅行プランT4（日帰り・大人9,600円、宿泊付・14,600円～16,600円）では、栗の産地笠間の栗拾いや梅の木を使った草木染を体験し、近年人気の借染園で萩のライトアップを楽しみます。



（左）草木染ストール完成品。（右）海の中をイメージしながら作るジェルキャンドル。

### この旅行商品の特長！

- ① 同じコースでも、日帰りと宿泊付が設定されている。
- ② TXつくば駅集合。バスでご案内。
- ③ 地域の名物を昼食でご用意。（納豆料理、いなり寿司、海鮮丼）
- ④ 宿泊付プランの2日目は、お客様自身で行動できるフリータイム。
- ⑤ 日帰りコースはお一人様でも申込みOK。

昨年の震災、原発事故による観光客が落ち込む中、笠間観光協会も参加する「水戸・笠間・大洗観光協議会」は、初の着地型旅行商品「いばらき三遊記」の販売を開始しました。これまでの同協議会における主な事業は、関東圏での観光PRと、地方テレビでのスポットCMでしたが、観光客の落ち込みにより、これまでの宣伝活動に加え対策が必要となってきました。そこで、今回初めて旅行商品を作り、誘客を図ることとなりました。プランは全部で13種類、3市町の見所を季節の花と組み合わせた周遊

プランと、物作りを楽しむ体験プランをご用意しています。

水戸・笠間・大洗観光協議会を構成するのは、水戸市、笠間市、大洗町の3自治体を含む、社団法人水戸観光協会、社団法人笠間観光協会、一般社団法人大洗観光協会の6団体。平成22年4月に旅行業登録をし、すでに旅行プラン「笠間発見伝」を発売する実績を持つ笠間観光協会が販売元になっています。ぜひ、この機会に、水戸・笠間・大洗の魅力を思いっきり堪能してください！

## 「笠間陶芸展」が開催されました



群馬県の太田市観光協会と笠間観光協会が中心となり進めてきた文化交流事業「笠間陶芸展」が開催されました。去る4月27日から5月6日まで群馬県の太田市学習文化センターを会場に開催されたこのイベントには、人間国宝松井康成の作品や現在の笠間焼を代表する作家作品40点を展示し、会期中3000人にもおよぶ来場者がありました。

当事業は、北関東自動車道全線開通に伴い、昨年6月に太田市観光協会が当地への研修会を実施した折に提案され、太田市の関係者皆様のご尽力により実現にいたりました。

笠間市から太田市へは北関東自動車道を利用して90分ほどです。相互に持つ魅力を活用しながら新たな交流を深めるとともに、県内外からの新たなファンづくりにつなげていきたいと思ひます。



笠間焼を代表する作家の作品  
約40点が展示されました。

### 太田市の観光



太田市は、群馬県南東部に位置する人口約22万の特例市で、北関東随一の工業都市です。「太平記の里」として歴史的にも奥深い文化を有し、富士重工業（スバル）の企業城下町でもあることから、産業観光を付加した観光を推進しています。「呑龍さま」で親しまれている大光院や、ご当地グルメ「上州太田焼きそば」などでも知られております。

## GOOD SHOP 観光客が選んだおすすめショップ INFORMATION

### 花と野菜苗が充実のガーデンショップ



700坪という広大な売り場面積を持つ花みどりは、園芸植物や野菜苗が、年間をとおして豊富にそろそろガーデンショップ。遠方からの来店も多い人気店です。昨年からは節電意識の高まりに伴い、ゴーヤなど、つる性植物の売り上げが伸びているそうです。中でもおすすめはパッションフルーツ。虫がつきにくく、果実を食べられるお楽しみもあります。



#### ガーデンショップ 花みどり

住/水戸市鏡野町5995  
電/029-259-6302  
営/9:00-18:00  
休/年中無休  
<http://www.murakami-seed.com/>



### かわいい雑貨とカフェの店



#### zakka & cafe LE MIDI (ラミディ)

住/笠間市笠間1367-2  
電/0296-73-0430  
営/10:00-19:00  
休/火曜日  
<http://www.gift-lemidi.com/>

笠間稻荷神社前・門前通りにあるラミディは、雑貨とカフェの店。雑貨は日用品を中心に、キッチン用品や洋服、ベビー用品など、女性好みの「かわいい」をテーマにした豊富な品揃え。本格的なコーヒーが楽しめるカフェでは、暑い日にはかき氷がおすすめ。ブロック氷を使っており、口の中でふわっと溶けちゃいます。焼き菓子など、オリジナルの笠間土産も充実。



## 笠間日動美術館 問 / tel 0296-72-2160

- ◆The Nude ノード — 藤島武二から現訪致まで—  
6/28(木)～9/9(日)  
開 / 9:30～17:00(入館受付は16:30まで)  
休 / 毎週月曜日(但し7/16は開館、7/17は休館)  
料 / 大人1000円、大学・高校生700円、中学・小学生500円、65歳以上800円(20名以上の団体は各200円割引) 春田風草荘との共通券 / 大人1,400円、大学・高校生900円、中学・小学生600円、65歳以上1,100円(20名以上の団体は各200円割引)
- ◆プチコンサート  
「初夏の香りに魅かれて」 7/7(土) 14:00～15:00  
「高田社楽四重奏団」 8/4(土) 16:00～(40分程度)
- ◆字芸典によるギャラリートーク(The Nudo展より)  
7/28(土)、8/25(土) 14:00～(30分程度)  
※プチコンサートとギャラリートークは当日の入館料で参加可能
- ◆美術講座「一日画家体験」  
7/14(土) テーマ / クロード・モネ  
9/ 8(土) テーマ / オーギュスト・ルノワール  
10:00～11:30 画家の人生を、学んで体験  
13:00～16:00 画家の作風を、模写で体験

## 笠間工芸の丘 問 / tel 0296-70-1313

- ◆うさぎサマー 7/4(水)～7/16(月・祝) ◆岡田和作陶展 7/19(水)～8/5(日) ◆小久保憲子作陶展 7/19(水)～7/29(日) ◆新笠巻作陶展 8/1(水)～8/19(日) ◆井上卓人形展 8/8(水)～8/19(日) ◆高田陶院父娘展 8/22(水)～9/2(日) ◆T.ガライヤ&Keicondo-Earthcolor- 8/22(水)～9/9(日) ◆秋風を彩る季節展 9/12(水)～9/23(日) ◆水の化石(日) 9/12(水)～9/23(日) ◆長山六陶展 9/26(水)～10/8(月・祝) ◆樋口信弘作陶展 9/26(水)～10/8(月・祝)

## 茨城県陶芸美術館 問 / tel 0296-70-0011

- ◆ふしぎ! たのしい! ゲンダイトーグイ  
～親子でめぐるやさしい空展 7/21(土)～9/23(日)

動物をモチーフとした作品や陶磁器のイメージにとらわれないユニークな形をしたオブジェ等の作品約90点を紹介し、親子で楽しく芸術鑑賞ができる現代陶芸展の在り方を展示するものです。不景気で楽しい作品に出会える展覧会です。

休 / 月曜(祝日の場合は開館し、翌日休館) ※( )内の料金は20名以上の団体料金  
料 / 一般700円(550円)、高大生500円(400円)、小学生250円(200円)

- ◆第12回全国こども陶芸展 in かさま 8/2(木)～8/31(金) ※入場無料

※開講ワークショップ! お絵かき陶器展(開催予定(事前申込制))

- ◆現代茨城の陶芸展 ～10/8(月・祝)

- ◆茨城県陶芸美術館コレクション新収蔵品展 ～9/17(月・祝)

休 / 月曜(祝日の場合は開館し、翌日休館)

料 / 一般300円(250円)、高大生250円(200円)、小学生150円(120円)

## ギャラリー情報

- ◆Glass Gallery SUMITO tel 0296-72-2104

大山隆ガラス展 7/7(土)～7/22(日)

谷美由紀ガラス展 7/28(土)～8/19(日)

沖知江子・今井美生絵 2人展 8/25(土)～9/9(日)

- ◆さらら館 tel 0296-72-3109

出町光雄作陶展 7/3(火)～7/16(月・祝)

駒澤博司作陶展 7/18(水)～7/29(日)

ネコ展 7/31(火)～8/12(日)

安藤喜代子作陶展 8/14(火)～8/26(日)

植草穂作陶展 8/28(火)～9/9(日)

落合杜寿子作陶展 9/11(火)～9/23(日)

- ◆かつら陶芸 tel 0296-72-6598

はなクラフト展 6/23(土)～7/8(日)

清水一博作陶展 7/10(火)～7/26(木)

東京節夫展 7/28(土)～8/19(日)

- ◆かまげん アートギャラリー 0296-72-0039

中村昭弘(ガラス)・三戸純乃(陶) ナ(そら)と華(はな)展 7/7(土)～7/22(日)

青田聡 吹きガラス展 8/4(土)～8/26(日)

青白磁・青花 相馬晃・笠志康展 9/15(土)～9/30(日)



ホテル イオ  
アルフェラッソ

笠間芸術の森公園近くの間静な丘に立地。シングル、ダブル、ツイン、スイートルームの他、メソネットルームも好評です。真昼と安らぎのひと時をお過ごしください。

**会員特典** 有料会員限定 室料10%引き(ただし、一泊分のみ適用、除外日あり、他割引プランの併用不可、要予約)

住 / 笠間市笠間2517-1 電 / 0296-72-7311 営 / チェックイン16:00  
チェックアウト11:30 休 / 無休 <http://www.hotel-ito.com/>



そば処 一休庵

常陸秋そばを使用した蕎麦は、手打ちならではのこしの強さ、十分な塩控え、気持ちの良いのど越し! 冷たいそば・温かいそば、けんちん・鴨南蛮・旬の野菜と海老のでんぶら等、メニューも豊富です。

**会員特典** お食事のお客様に粗品(箸おき)をプレゼント

住 / 笠間市平町1248-2(いそべ隣院内)  
電 / 0296-78-1937 営 / 11:30～14:00  
休 / 全曜 <http://www.kasamayaki.jp/>

かさま観光大使のおふたり。  
[左]青柳弘美さん、[右]磯山加奈美さん

## 笠間ファン倶楽部体験事業 参加者募集

### 稲刈り体験&新米おにぎり

稲刈り体験で汗をかいて、新米のおにぎりや田舎料理を味わうプランです。大自然の中での農業体験をお楽しみください。

実施日時 / 9月30日(日) 9:30～13:30(予定)

集合場所 / 荒町駐車場(笠間市笠間1557)

実施場所 / 笠間市稲田地内の田圃

参加料 / 大人2,000円 子ども(小学生以下)1,000円

募集期間 / 8月20日(月)～9月14日(金)

お申込みお問合せは笠間ファン倶楽部事務局まで。



←笠間のいな吉ブログはこちら

観光イベント情報や様々な取り組みなどを配信中!



### 笠間ファン倶楽部\*会員募集中\*

笠間ファン倶楽部は、笠間の優れた情報を発信し、交流(外の町)が多くなる笠間(内の町)とふれあえる場をつくる新しい仕組みです。ぜひ皆さんお申し込み下さい。 申請料会員と有料会員があります。

### 笠間市役所 商工観光課 (笠間ファン倶楽部事務局)

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号  
TEL 0296-77-1101 FAX 0296-77-1146  
E-mail [kasamafan@city.kasamaibaraki.jp](mailto:kasamafan@city.kasamaibaraki.jp)

メールの際はタイトルに「笠間ファン」と記載してください。



## 見つけた！笠間のおいしいもの 夢のムース大福 (ふる川製菓)

今年2月、テレビ放送で紹介されて一躍ブレイクした「夢のムース大福」。「赤ちゃんのほっぺ」の名前で有名になりましたが、正式名称はこちらになります。あるとき、お客様が、「やわらかいねえ。まるで赤ちゃんのほっぺみたい」と言われてから愛称で「赤ちゃんのほっぺ」と呼ばれるようになったとか。このムース大福は、平成13年秋に「抹茶ムース」の大福が作られたのが始まりです。食材にはとことんこだわり、なるべく地元の食材を使おうと、イチゴは笠間産の甘みの強い「紅ほっぺ」を使用。菓も全国一位の生産量を誇る笠間産の菓を使用しています。クリームについては、濃厚な味がする北海道産を取り寄せ、手間ひまをかけて生産されています。作り方は、大鍋でじっくり約2時間煮込み、ミキサーにかけて、生クリームと混ぜ合わせて、餡と一緒に冷やし固めます。イチゴムースの上にカットしたイチゴを載せ、上から白玉もちの生地でやさしく包み込んで出来上がりです。このように、すべて手作業で生産されているため、1日に作れる量は限りがあるとのこと。今は種類も7種類に増え、イチゴ、菓は300円。マンゴー、ラズベリー、ブルーベリー、抹茶、ごまはそれぞれ260円となっています。イチゴは11月から5月の期間限定となっています。社長の古川彰一さん(59歳)は、「これからも地産地消で、なるべく地元のおいしいものを利用してお客様に喜ばれるものを作りたいです」と語ってくれました。



ふる川製菓  
本店 笠間市笠間392-1  
TEL 0296-72-0571  
営業時間/8:00~18:00  
定休日/月曜日  
※夢のムース大福の販売は10:00から

「赤ちゃんのほっぺ」は愛称で「夢のムース大福」が正式名称。現在、全7種類を販売中です。



# FAN FAN KASAMA

地元の良いところを友達に教えてあげたいと思い、笠間ファン倶楽部に入会しようと思いました。このような倶楽部があるとは思いませんでした。地元の良いところを再発見できたらなと思います。これからも魅力あるホームページを作ってください。(茨城県・男性)

陶器を見るのが好きで、笠間にいると山のある風景の中、とても落ち着く気がします。私が育った土地に似ているからなのかなあと、ちょっと思いました。店員さんも気さくにお話を下さったり、のんびりとした気分で過ごせます。これからも、がんばって下さい。(群馬県・女性)

読者の声

## 第12代かさま観光大使のご紹介

### 横山 加奈美 (よこやま かなみ) さん

#### Q1 応募のきっかけは？

自分の人生の中で何か挑戦したいと思い勇気を出して応募しました。昔からよく遊びに訪れていた場所、もっと若いひとたちにも笠間市の良さを知ってもらうためにPRしたいと思っています。

#### Q2 笠間市で好きなところは？

食べ物・歴史・自然どれをとっても魅力がある所です。交通アクセスも良く、遊びに行くにもドライブをするにも最適だと思います。

#### Q3 趣味・特技は？

1人暮らしをしていたので料理は得意になりました。

#### Q4 観光大使としての抱負は？

笠間のスペシャリストとしてはまだまだ未熟者ですが、笠間のことを何でも知っている大使になれるよう頑張りたいと思います。

#### Q5 みなさまに一言！

観光大使になることが決まってから笠間について勉強していますが、知れば知るほど興味深くてとても素敵なお店だと思いました。茨城の観光を代表する笠間を盛り上げることが出来るよう精一杯努めていきたいと思っています。

### 斉藤 弘実 (さいとう ひろみ) さん

#### Q1 応募のきっかけは？

職場の方や友人にすすめられ勇気を出して応募しました。大好きな笠間、ホッとできる笠間をもっと多くの人に知っていただきたいと思いました。

#### Q2 笠間市で好きなところは？

笠間芸術の森公園、茨城県陶芸美術館が好きな場所です。公園の中で、すくなく夕日が美しく見えるナイススポットがあります。

#### Q3 趣味・特技は？

健康維持のためにヨガを続けています。趣味が高じて指導者としてもヨガを楽しんでいます。

#### Q4 観光大使としての抱負は？

笠間の情報を熱量を持って収集し、皆さまに惜しまずお伝えしたいです。

#### Q5 みなさまに一言！

はじめまして！これからイベントなどで皆さまにお会いできる日を楽しみにしています。どうぞ宜しくお願いいたします。

### 笠間のいな吉が行く！

一般社団法人B級ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会(通称:愛Bリーグ)の準会員として、いなり寿司でまちおこしを行ってきた「笠間のいなり寿司いな吉会」が、本部加盟 正会員に昇格することを承認されました。今後も、「笠間のいなり寿司」を通じて多くの方々に笠間に足を運んでもらえるよう、がんばって活動していきます。皆さん応援よろしくお願いします。

#### <今後の予定>

10/20(土)・10/21(日)

B-1グランプリin北九州(福岡県北九州市)

11/24(土)・11/25(日)

2012 関東・東海B-1グランプリ in 甲府(山梨県甲府市)

### 期間限定! 銀座で笠間の味がお楽しみいただけます!

スワンカフェ銀座店にて、「笠間」の旬な農産物や笠間焼の器、笠間の地酒がお楽しみいただける、期間限定の笠間レストランがOPENします。首都圏在住の笠間ファンの皆様は、また、笠間を知らない皆様は、東京で「笠間」を感じていただければと考えています。今年も、笠間ファン倶楽部の皆様をお誘いしてパーティーを企画する予定です。

#### スワンカフェ 銀座店

東京都中央区銀座2-12-16  
日比谷線銀座駅より徒歩3分  
銀座線銀座駅より徒歩5分

期間/9/18(火)~10/20(土)  
営業時間/月~木 8:00~23:00  
金8:00~24:00 土11:00~18:00  
定休日/日曜、祝日



## 北関東自動車道で広がる夢

太田市観光協会会長 本島 虎太



昨年3月に待望の北関東自動車道が開通しました。開通直前に東日本大震災が起き、日本中が元気を失いかけていた時期に、私は観光協会の研修を笠間市で行うことを提案しました。私は笠間市に特別な思いがあったからです。

昭和62年に当時商工会議所会頭として会議所の新築を行ったおり、外壁を稲田の御影石にするため現地に足を運んだ記憶や、同級生の画家が日動画廊に作品を展示していたことなどが、走馬灯のように頭をよぎり、笠間観光協会に研修をお願いしました。

6月に太田市観光協会会員研修を笠間観光協会のご好意で受け入れていただき、大変有意義な時間を持つことが出来ました。笠間市では観光協会が社団法人として運営され、様々なアイデアを取り入れた観光コースの案内などが豊富に用意されており、観光協会が任意団体である太田市としては、そのどれもが参考になりました。これを機に交流をより深めたいと、笠間観光協会役員の皆さんに12月に太田市にお越しいただき、太田の名所をご案内し、懇親

を深めることが出来ました。

笠間市は観光と並び芸術部門でも他の都市には無い秀でた特色があるとの思いから、笠間陶芸展開催を提案し、笠間観光協会にその旨をお伝えしたところ、笠間市はじめ観光協会・笠間焼協同組合・茨城県工業技術センター産業指導所等多くの皆様のご理解とご指導をいただき、太田市で4月27日から5月6日の10日間、笠間陶芸展を開催することが出来ました。陶芸展初日には「陶炎祭」でご多忙の中、笠間市長や笠間観光協会長に快くご出席いただき、すばらしいスタートを切ることが出来ました。開催期間中はロクロの実演等もあり、来場された市民からは「人間国宝をはじめ40人もの陶工の作品を間近で見ることができ、至福の時間を過ごせました」などの感想が多く寄せられ、陶芸ファンが確実に増えたように感じます。

太田市は自動車関連産業を中心とした「ものづくりの街」ですが、観光面では「太平記の里」として、新田氏や徳川氏に關係する神社仏閣が多くあります。これに産業観光を付加した観光を進めております。高速道路を利用すれば短時間で行くことのできる地の利を得た両市ですから、これから様々な分野で交流できることが楽しみです。

## 笠間へのアクセス

